

雨の多い今年の梅雨も終わり、いよいよ夏本番です。園内では真夏の花がたくさん咲き始めました。

## ★ 見どころ情報（エリア別）

### ■見本園

洋風庭園前のロックガーデンでは、2種類のクチナシ（アカネ科）の白い花が見られます。

オオヤエクチナシ（写真1）はクチナシの品種で、名前の通り大型で八重の花を咲かせます。ロックガーデン以外にもファミリー広場下など見本園でたくさん見られます。

コクチナシ（写真1）は中国大陸原産のクチナシで、葉も花も小ぶりになります。園内のクチナシの中では、コクチナシだけが葉をシカに食べられてしまいます。不思議ですね。

同科でつる性のヘクソカズラの花も園内各所で見られます。

また、紅葉樹見本園から遊歩道を渡った下のエリアでは、広島市の花に指定されているインド原産のキョウチクトウ（写真2）の花が見られます。原爆投下後に最初に咲いた花として、当時の市民の希望となった花です。全草有毒で、過去にキョウチクトウの枝をバーベキューの串に利用して中毒になった事故があります。気をつけましょうね。

### ■レストハウス裏庭

ウマノスズクサ（写真2）のラッパ状の花がたくさん咲いています。全草有毒で、葉はジャコウアゲハの幼虫が食草としています。名前の由来となった「馬の鈴」は、果実の様子を見立てたものです。河川敷などに多いですが、緑化センターは標高が高いため、ジャコウアゲハは見られません。

### ■管理事務所前

果実が女性のホルモンバランス調整に効果があるとされるセイヨウニンジンボク（写真3）はシソ科で、ヨーロッパ南部原産の落葉樹です。現在、紫色の花が満開になっています。ニンジンボクの名は、葉の形がチョウセンニンジンに似ていることに因み、チェストベリーやビテックスの別名もあります。同じ仲間でも中国大陸原産のニンジンボクも苗畑に植栽があります。こちらの開花はもう少し後になります。

また、道路向かいの赤い花は、**アメリカデイゴ**（写真3）で南米原産のマメ科の落葉樹です。沖縄などに古くから植栽されているインド原産のデイゴの仲間です。デイゴは5月に葉の展開前か同時に咲くため、白っぽい幹と赤い花が良く目立ちますが、アメリカデイゴは夏に咲くので、緑色の葉っぱと赤い花のしっかりとしたコントラストになります。カイコウズという別名があります。

## ●開花状況まとめ

### 開花中

オオヤエクチナシ，コクチナシ，ヘクソカズラ，キョウチクトウ，ノウゼンカズラ，ウマノスズクサ，セイヨウニンジンボク，アメリカデイゴ，キキョウ，ナンキンハゼ，キガンピ，リョウブ 他

### ・SNS をぜひご利用ください！

園内の見どころ情報はツイッターやインスタグラム、フェイスブックページでも確認できます。メールマガジンよりも早くお知らせできることが多いのでぜひ下記 URL からご覧ください。

#### Youtube チャンネル公式チャンネル

チャンネル名：ひろしま遊学の森 広島県緑化センター

URL：<https://www.youtube.com/channel/UCW5XguXkX1fHRTPCjtg1EQQ>

ツイッターアカウント名：@Ryokkacenter

URL：<https://twitter.com/ryokkacenter>

インスタグラムアカウント名：kanriyokka

URL：<https://www.instagram.com/kanriyokka/>

フェイスブックページ：@ryokkacenterhiroshima

URL：<https://fb.me/ryokkacenterhiroshima>

ぜひフォローをお願いします！

<写真1>



オオヤエクチナシ (見本園ロックガーデン) R3.7.20



コクチナシ (見本園ロックガーデン) R3.7.20

<写真2>



ウマノズサ (レストハウス裏庭) R3.7.20



キョウチクトウ (見本園) R3.7.20

<写真3>



セイヨウニンジンボク（管理事務所前） R3.7.20



アメリカデイゴ（管理事務所前） R3.7.20